

# すくわくプログラム報告書

施設名	田中ナースリー大和保育園
クラス	幼児
日付	2025. 7. 15

## 1 活動のテーマ

<テーマ>

水・砂・泥

## 2 <テーマの設定理由>

普段から水に触れることが好きな子が多く、水の特徴を知り、遊びを深めて欲しいため。

## 3 環境の設定

<活動のために準備した素材や道具>

準備したもの… 長い紙管筒、砂場の拡張、砂場玩具

砂場で泥遊びだけでなく、水の特徴に気付き、道具を使って「流れる」などの

遊びの展開ができるようにした。

#### 4 探索活動の実践内容

保育者が遊び道具として筒を用意する

子 「これ何？何に使うの？」

保 「筒だよ 何に使ってみようか」

使い方に戸惑う様子

保 「ここに水を入れてみようか」

保育者が筒の中にじょうろで水を入れる。

水が筒を通して下から出てきたことを知らせると

子 「ぼくもやりたい」

保育者の真似をして筒の中に水を入れる

子 「出たー」

砂場の淵に筒を置き常時筒から水が流れるようにすると出てきた水が溜まってくことに興味をもち眺める。



次に子どもがたちもう1本筒を持ってきて

2本繋げて水を流せるようにした



水が出てこない事に気付付きどうしたら

出るか子ども自身で考えじょうろで高さを作り始めた



水が出たことに喜び何度も水を流す

#### 5 振り返り

始めは紙筒をどう使うか戸惑う様子が見られたが、保育者が一言を示すとすぐに関心を持ち、遊びが始まった。水を流すのに一生懸命になり、子どもたち同士で、どちらが流すか『じょうろ』の取り合いになることもあった。

一本だけでなく2本用意し、さらに長い距離を作ろうとしていたが繋げ方に苦戦していた。

しばらくいろいろな道具を使って考え「こうしたらいいんじゃない」と子どもたち自身で試行錯誤しながら『水の流れ』を作っていた。